

「協力・相談④」

【ねらい】

- 友達と協力する時の適切な方法を知る。
- 友達と協力してやり遂げる楽しさを知る。

【学習の流れ】

1. 協力したり相談したりする活動の楽しさを知る。
 - ・「友達と話しながら活動すると楽しい。」
 - ・「助けてもらえると嬉しい。」
 2. 協力・相談する時のポイントを考える。
 - ・相手の気持ちを考える ・友達の話聞く ・自分の考えを話す
 - ・応援する ・励まし合う ・責めない ・自分ばかりやらない など
 3. 協力して行う活動を楽しむ。
 - ・おみこし ・協力して道をつくろう ・ゴムゴム UFO キャッチャー ・ロープコースター
 - ・ラッキーコインゲーム ・指先ペンゲーム ・みんなで 1 分ゲーム ・みんなで片付け など
- ※上記の中から、児童の実態に応じて教員が選択して行います。また、実態に応じて内容を変更して行うこともあります。
4. 振り返りをする。
 - ・相談する場面で、できたことを発表する。
 - ・クラスの活動の中で活かしたいことを発表する。

担任の先生・保護者の皆様へ

2月に入り、寒暖の差はあるものの、日中は陽だまりに春の暖かさが感じられるようになってきました。手洗いや消毒をこまめに行い、一層感染症対策に力を入れて小集団活動に取り組んでいます。

今週の小集団では、「協力・相談③」を行いました。これまでに行ってきた協力・相談の内容を踏まえてグループの実態に合わせて、児童主体で相談し、協力するように指導をしました。また、活動の中で初めはうまくいなくても、その後にグループで相談し、もう一度挑戦させることで「協力・相談することで成功した」という経験ができるよう指導を工夫しました。特別支援教室での協力・相談の経験から、「協力することって楽しい。」「みんなで力合わせたからできた。」「だれか困ってないかな。」という思いが子供たちの中で生まれてくれたらいいと思います。